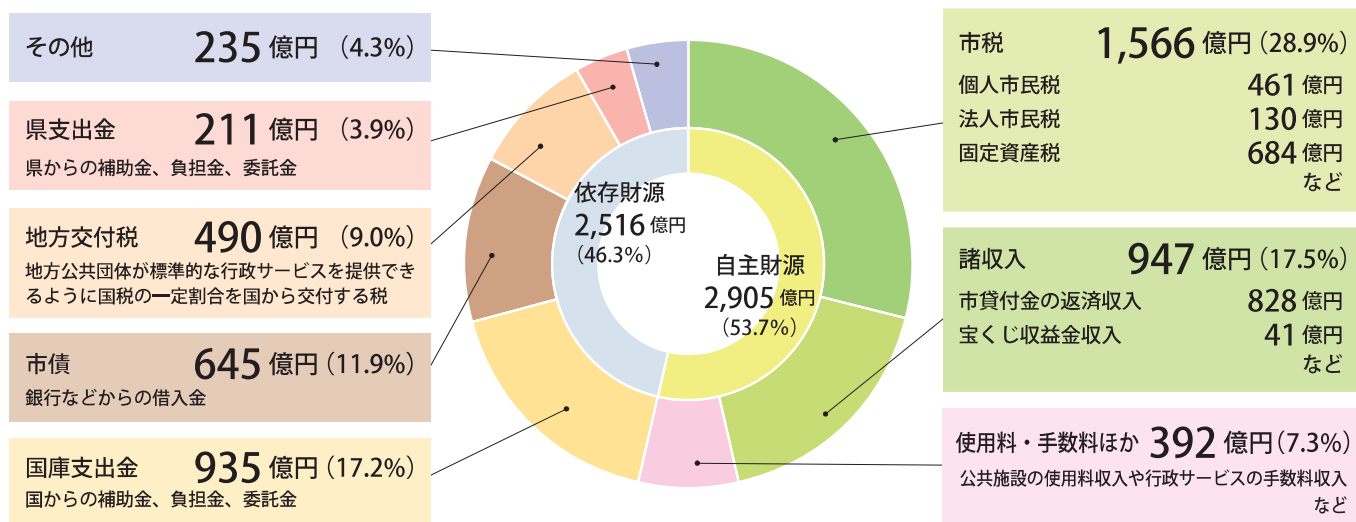


② 平成26年度予算の内訳

平成26年度当初予算の内訳は、次のようになっています。

(1) 歳入予算の内訳(一般会計)

歳入総額 5,421億円

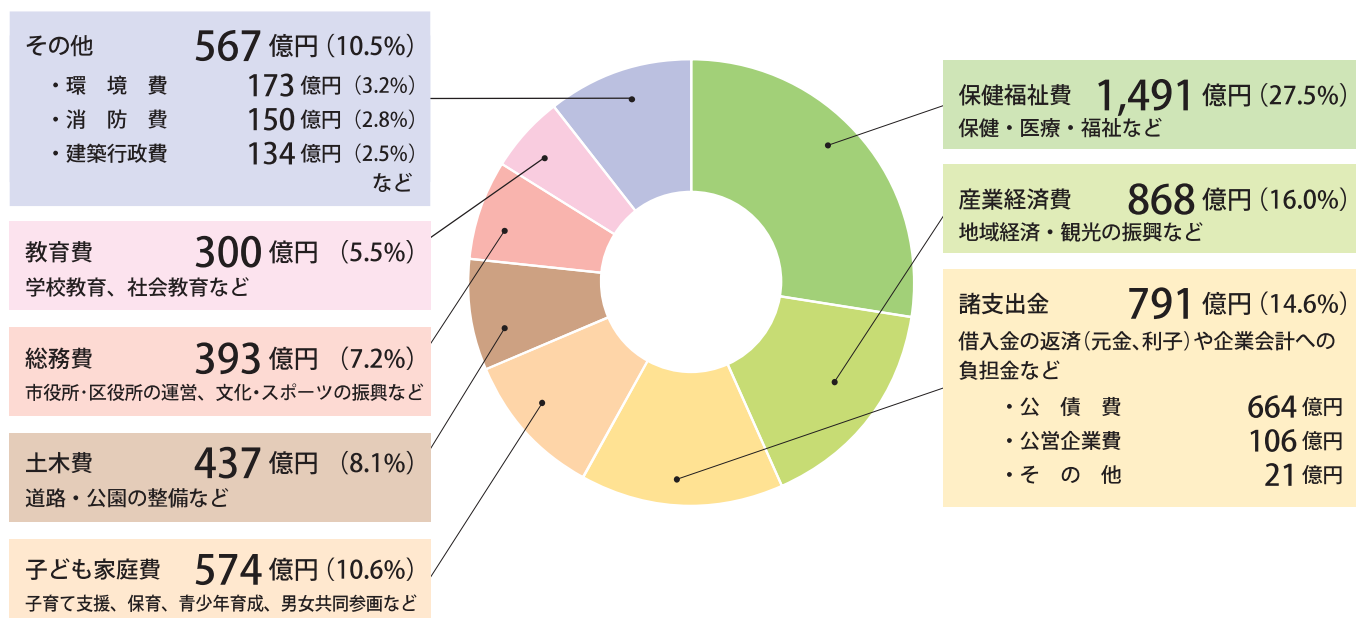


(2) 歳出予算の内訳(一般会計)

【目的別の歳出予算】

一般会計の歳出予算を、教育費・土木費などの「行政目的」に従って分類すると、次のようになります。

歳出総額 5,421億円



【参考】北九州市の家計簿 年間の収支500万円の家計に置き換えてみると…

北九州市の会計と家計ではお金の使い道も異なり単純に比較できないところもありますが、市 予算を、年間 収支500万円 家計に置き換えると、次 ようになります。



() 数字は前年比

収 入		予算額	支 出		予算額
給 与		201万円 (4万円)	食 費 (人件費)		62万円 (0万円)
基本給 (市税、使用料・手数料、財産収入など)		180万円 (2万円)	家族の医療費など (扶助費)		115万円 (0万円)
諸手当 (地方譲与税、県税交付金)		21万円 (2万円)	銀行への借入金の返済 (公債費)		61万円 (△1万円)
銀行からの借入れ (市債)		60万円 (4万円)	自宅の改築、車・電化製品の 買替えなど (投資的経費)		57万円 (2万円)
生活資金借入れ (臨時財政対策債)		29万円 (1万円)	光熱水費、通信費、修繕費など (物件費・維持補修費)		55万円 (0万円)
自宅の改築等借入れ (その他市債)		31万円 (3万円)	子どもへの助成・仕送り (繰出金・補助費など)		75万円 (6万円)
親からの 助成・仕送り	(国県支出金など)	106万円 (5万円)	預 金 (積立金)		1万円 (0万円)
	(地方交付税)	45万円 (△5万円)	友人などに貸すお金 (貸付金)		74万円 (△5万円)
預金の取り崩し (繰入金)		12万円 (△1万円)	友人などに貸していたお金の 返済金 (貸付金元利収入)		76万円 (△5万円)
合計		500万円 (2万円)	合計		500万円 (2万円)

26年度の家計の収支500万円の内訳は、昨年に比べて2万円ほど収入・支出が増えました。給与は増えたのですが、子どもへの仕送りが増えたため、結果として銀行からの借り入れが増えてしまいました。

しかし、友人などと貸し借りするお金を減らし、自宅の改築、車・電化製品の買替えについても必要なものだけをメリハリをつけて行っており、しっかりやりくりをしています。